TDB

株式会社帝国データバンク
岡山支店
岡山市北区野田屋町 2-10-25
TEL: 086-224-4681
URL: https://www.tdb.co.jp

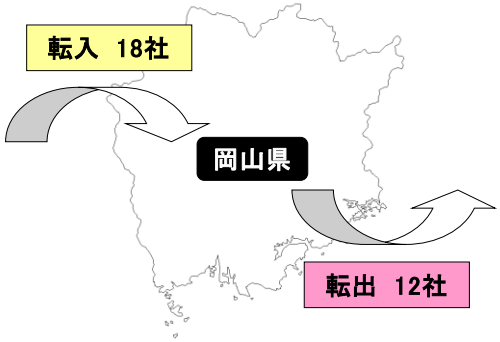
特別企画： 岡山県 本社移転に関する動向調査（2022 年）

2022 年、6 社の転入超過

転入超過は 2 年連続、直近 10 年間の累計は 9 社に

はじめに

■岡山県の転入・転出社数（2022 年）



コロナ禍が始まって 3 年が経過した。この間、企業ではテレワーク、Ｗｅｂ会議など多様な働き方の導入が進んだほか、大都市圏をはじめとして、オフィスのあり方、本社機能の地方移転について再考・実践する動きが強まってきた。政府による「まち・ひと・しごと創生総合戦略」のもと、東京一極集中の是正と地方創生の取り組みが強化されるなか、本社機能の移転に伴う減税措置、補助金などの助成制度が拡充されている。コロナ禍に伴う行動制限の大幅な緩和により幅広く経済活動の再開が進んだ 2022 年、企業の本社機能の転入・転出の状況はどうだったのだろうか。

帝国データバンク岡山支店では自社データベース・企業概要ファイル「COSMOS2」（147 万社収録）をもとに、2022 年および 2013 年～2022 年の 10 年間で本店所在地の「岡山県への転入が判明した企業」や「岡山県からの転出が判明した企業」を抽出し、移転年別、業種別、年商規模別、転入企業の移転元、転出企業の移転先などの分析を行った。

※本店所在地とは実質的な本社機能のある事業所の場所を指し、商業登記上の本店所在地と異なるケースもある

調査結果（要旨）

1. **2022 年に岡山県への転入企業 18 社、岡山県からの転出企業 12 社、2 年連続の転入超過**
   - 岡山県へ転入した企業の移転元、『広島県』（6 社・構成比 33.3%）が最多
   - 岡山県から転出した企業の移転先、『広島県』（4 社・33.3%）が最多
   - 業種別、転入・転出ともに『サービス業』が最も多く
   - 年商規模別、転入・転出ともに『1 億円未満』が最も多く
2. **2013 年～2022 年の 10 年間で 9 社の転入超過**
   - 「岡山県へ転入した企業」は 151 社、「岡山県から転出した企業」は 142 社
   - 移転年別、「岡山県へ転入した企業」では 2021 年の 20 社が最多、2015 年の 7 社が最少。「岡山県から転出した企業」では 2016 年の 21 社が最多、2015 年と 2017 年の各 11 社が最少

©TEIKOKU DATABANK, LTD.

1. 2022 年は転入 18 社、転出 12 社

◯転入企業の移転元・転出企業の移転先（都道府県）

2022 年に県外から岡山県へ転入した企業は 18 社あった。『広島県』が 6 社（構成比 33.3%）で最も多かった。次いで、『兵庫県』が 3 社（16.7%）、『福岡県』『福井県』『東京都』が各 2 社（11.1%）、『長崎県』『香川県』『千葉県』が各 1 社（5.6%）で続いた。

一方、2022 年に岡山県から県外へ転出した企業は 12 社あった。『広島県』が 4 社（構成比 33.3%）で最も多かった。次いで、『大阪府』が 2 社（16.7%）、『長野県』『神奈川県』『東京都』『福島県』『宮城県』『北海道』が各 1 社（8.3%）で続いた。

■岡山県へ転入した企業の移転元

	都道府県	社数	構成比
1	広島県	6	33.3%
2	兵庫県	3	16.7%
3	福岡県	2	11.1%
	福井県	2	11.1%
	東京都	2	11.1%
6	長崎県	1	5.6%
	香川県	1	5.6%
	千葉県	1	5.6%
	合計	18	100.0%

■岡山県から転出した企業の移転先

	都道府県	社数	構成比
1	広島県	4	33.3%
2	大阪府	2	16.7%
3	長野県	1	8.3%
	神奈川県	1	8.3%
	東京都	1	8.3%
	福島県	1	8.3%
	宮城県	1	8.3%
	北海道	1	8.3%
	合計	12	100.0%

◯業種別

2022 年に県外から岡山県へ転入した企業について、業種別でみると、『サービス業』が 6 社（構成比 33.3%）で最も多かった。次いで、『建設業』が 4 社（22.2%）、『卸売業』が 3 社（16.7%）、『不動産業』が 2 社（11.1%）、『製造業』『小売業』『運輸・通信業』が各 1 社（5.6%）で続いた。『その他』はなかった。

一方、2022 年に岡山県から県外へ転出した企業についてみると、『サービス業』が 4 社（構成比 33.3%）で最も多かった。次いで、『建設業』『不動産業』が各 3 社（25.0%）、『製造業』『その他』が各 1 社（8.3%）で続いた。

■転入企業

業種	社数	構成比
建設業	4	22.2%
製造業	1	5.6%
卸売業	3	16.7%
小売業	1	5.6%
運輸・通信業	1	5.6%
サービス業	6	33.3%
不動産業	2	11.1%
その他	0	0.0%
合計	18	100.0%

■転出企業

業種	社数	構成比
建設業	3	25.0%
製造業	1	8.3%
卸売業	0	0.0%
小売業	0	0.0%
運輸・通信業	0	0.0%
サービス業	4	33.3%
不動産業	3	25.0%
その他	1	8.3%
合計	12	100.0%

◯年商規模別

2022 年に県外から岡山県へ転入した企業について、年商規模別でみると、『1 億円未満』が 12 社（構成比 66.7%）で最も多く、『1 億円～10 億円未満』『10 億円～100 億円未満』がそれぞれ 3 社（16.7%）で続いた。『100 億円以上』はなかった。

一方、2022 年に岡山県から県外へ転出した企業についてみると、『1 億円未満』が 8 社（構成比 72.7%）で最も多く、『1 億円～10 億円未満』が 3 社（27.3%）で続いた。『10 億円～100 億円未満』『100 億円以上』はなかった。

■転入企業

年商規模	社数	構成比
1億円未満	12	66.7%
1億円～10億円未満	3	16.7%
10億円～100億円未満	3	16.7%
100億円以上	0	0.0%
合計	18	100.0%

■転出企業

年商規模	社数	構成比
1億円未満	8	72.7%
1億円～10億円未満	3	27.3%
10億円～100億円未満	0	0.0%
100億円以上	0	0.0%
合計	11	100.0%

※売上高の登録のない企業を除く

©TEIKOKU DATABANK, LTD.

2. 2013 年～2022 年の 10 年間、9 社の転入超過（転入 151 社・転出 142 社）

◯県外から岡山県へ転入した企業数

2013 年～2022 年の 10 年間で、県外から岡山県へ転入した企業は 151 社だった。年別でみると、岡山県に転入した企業が最も多かったのは、2021 年の 20 社。一方、最も少なかったのは 2015 年の 7 社だった。

◯岡山県から県外へ転出した企業数

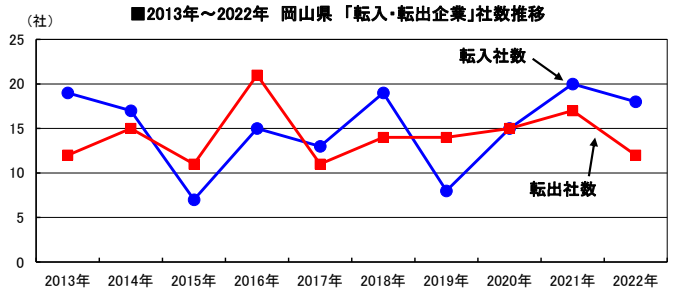
2013 年～2022 年の 10 年間で、岡山県から県外へ転出した企業は 142 社だった。年別でみると、岡山県から転出した企業が最も多かったのは、2016 年の 21 社。一方、最も少なかったのは 2015 年、2017 年の各 11 社だった。

■転入・転出社数の年別推移

判明年	転入社数	転出社数	転入－転出
2013年	19	12	7
2014年	17	15	2
2015年	7	11	▲ 4
2016年	15	21	▲ 6
2017年	13	11	2
2018年	19	14	5
2019年	8	14	▲ 6
2020年	15	15	0
2021年	20	17	3
2022年	18	12	6
合計	151	142	9

◯転入・転出の比較

2013 年～2022 年の 10 年間をみると、転入した企業が 151 社に対し、転出した企業は 142 社となり、転入社数が転出社数を上回る「転入超過」が 9 社となった。2013 年、2014 年、2017 年、2018 年、2021 年、2022 年の 6 年間で転入超過となった。



まとめ

2022 年に岡山県への転入企業は 18 社だったのに対し、岡山県からの転出企業は 12 社だった。2013 年～2022 年の 10 年間でみると、転入が転出を上回る年が多く、9 社の転入超過となった。これは、広い平野部があることや中国・四国エリア全体へのアクセスの良さが要因の一つといえる。

これまでのコロナ禍で在宅勤務やテレワーク、Ｗｅｂ会議など出社せずとも業務が可能な働き方の導入が進んできた。5 月 8 日には新型コロナウイルスの感染症法上の分類が季節性インフルエンザと同じ「5 類」に移行することで、経済活動のさらなる回復が見込まれる。一方で、生産年齢人口の減少による人手不足が課題となるなか、事業内容や規模によっては本社機能や主要拠点の地方への移転に加え、テレワーク、ワーケーションなど柔軟な働き方を通じて有能な人材の確保につなげる動きが今後も続くことが考えられる。また、政府・地方自治体が進める地方創生を推進する動きも加速しており、将来的な地方経済の活性化にも期待がかかる。

【問い合わせ先】 株式会社帝国データバンク 岡山支店 担当：内野
TEL：086-224-4681 FAX：086-223-1719

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。
著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

©TEIKOKU DATABANK, LTD.